

2013年9月期 決算説明会



—— 食文化の発展に情報システムで貢献する ——

株式
会社

アルファクス・フード・システム

2013年11月20日

当資料取扱上の注意点

当資料に記載されている、当社の計画や戦略、業績に関する予想及び見通しのうち、歴史的事実を含んでいないものは、当社が現時点で把握可能な情報から判断した想定及び所信に基づくものであります。実際の業績は様々な要因により大きく異なる結果となる可能性もある事をご承知おきください。

会社の事業に影響を与える可能性のある事項の詳細は、「2013年9月期 決算短信」の「事業等のリスク」をご参照ください。但し、業績に影響を与える可能性のある要素は、「事業等のリスク」に記載されている事項に限定されるものではないことをご留意ください。

法律上必要とされる場合を除いて、当社は事前の予告なく、将来の見通しに関する記述を見直したり、将来の見通しの根拠となった仮定及び要因についての変更を行うことがございますので、ご了承ください。

【IRに関するお問い合わせ先】

経営管理部 IR担当

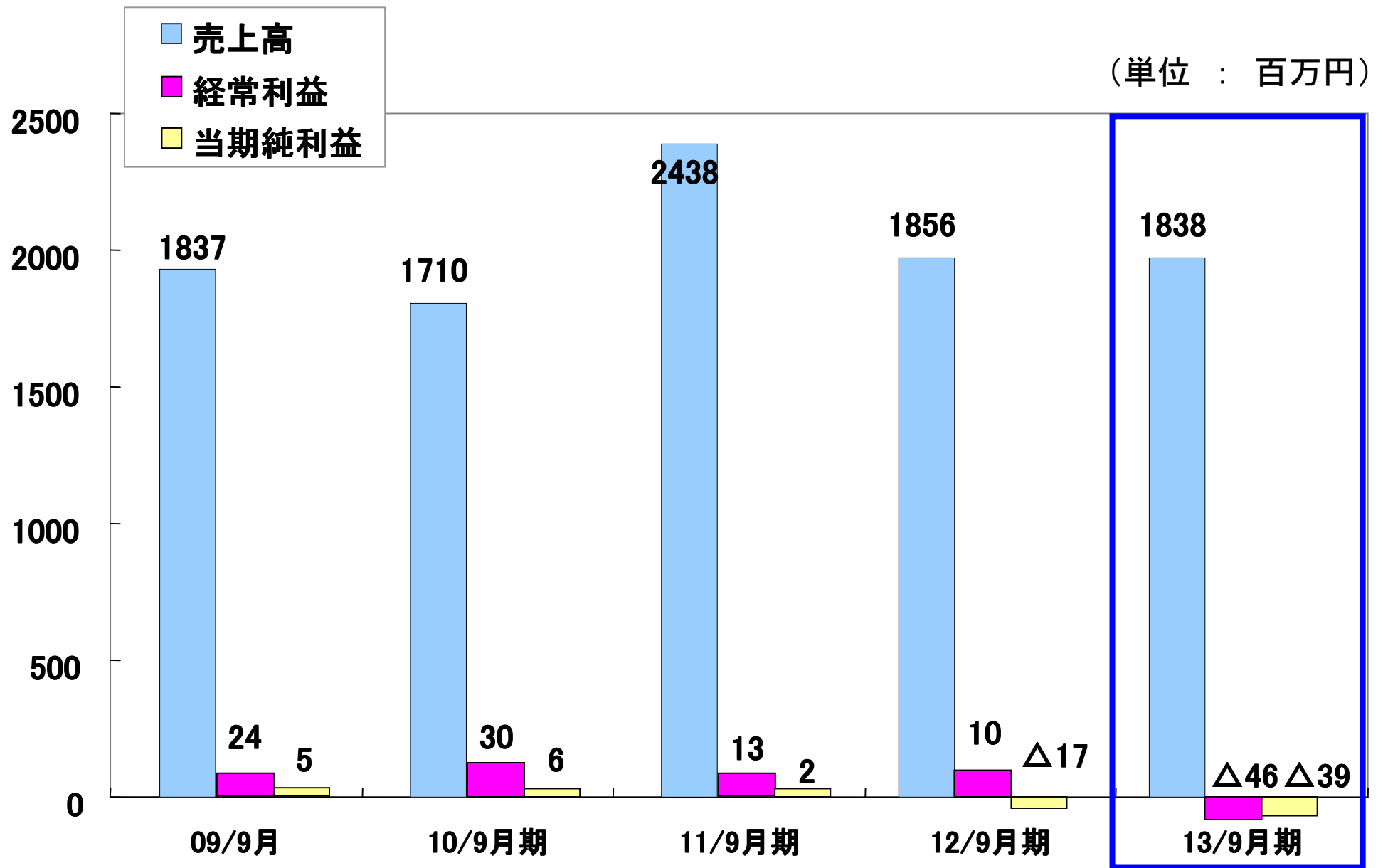
電話 : 03-5649-2100

E-Mail : ir@afs.co.jp



2013年9月期 決算概要

業績の推移



損益計算書

(単位 : 百万円)

	13/9期			12/9期		コメント
		構成比	前期比		構成比	
売上高	1,838	—	99.1%	1,856	—	システム機器の期ズレ及び受注の長期化
売上原価	1,286	70.0%	102.3%	1,258	67.8%	
売上総利益	552	30.0%	92.4%	598	32.2%	
販管費	586	31.9%	102.2%	574	30.9%	
人件費	379	20.7%	105.1%	361	19.5%	
その他	207	11.2%	97.1%	213	11.4%	
営業利益	△34	—	—	23	1.3%	受注の長期化及び月額利用料が本格回復にはならず
営業外収益	0	0.0%	73.9%	0	0.0%	
営業外費用	13	0.7%	92.5%	14	0.8%	
経常利益	△46	—	—	10	0.6%	
社員数	105名	—		98名		

貸借対照表

(単位 : 百万円)

	12年9月期末	13年9月期末	増減額
流動資産	1,278	1,203	△74
固定資産	474	466	△7
(資産合計)	1,756	1,673	△82
流動負債	908	873	△35
固定負債	127	118	△8
(負債合計)	1,036	991	△44
1. 資本金	537	537	—
2. 資本剰余金	143	143	—
3. 利益剰余金	287	248	△39
4. 自己株式	△248	△248	—
(純資産合計)	720	681	△38
(負債・純資産合計)	1,756	1,673	△82

キャッシュフローの状況

(単位 : 百万円)

	13/9期	前期比	12/9期	コメント
営業活動	77	+61	15	主なものは、当期純利益、減価償却費、売掛金、棚卸資産、法人税
投資活動	△108	△89	△19	主なものは、金型及びソフトウェアの設備投資
財務活動	△47	+93	△141	
現金及び現金同等物の増減額	△78	+65	△144	
現金及び現金同等物の期首残高	500	△144	644	
現金及び現金同等物の期末残高	421	△78	500	

セグメント別売上高

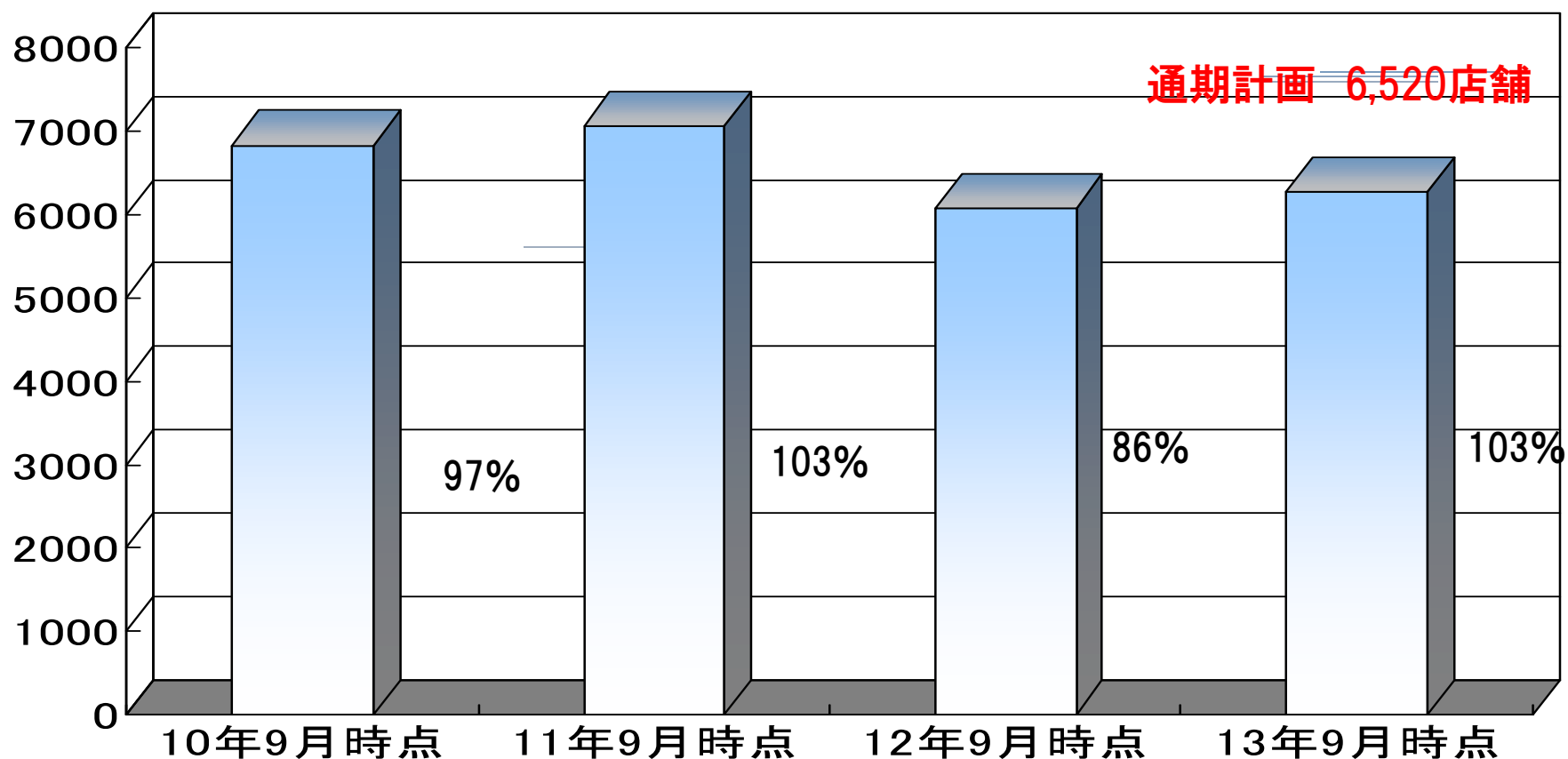
(単位 : 百万円)

セグメント	13/9期		12/9期		コメント	
	構成比	前期比	構成比	構成比		
ASPサービス 事業	1,049	57.1%	96.5%	1,087	58.6%	月額利用料への寄与は一定の時間を要する
システム機器 事業	536	29.2%	116.1%	462	24.9%	システム機器の期ズレ及び長期化
周辺サービス 事業	252	13.7%	82.4%	306	16.5%	
合計	1,838	—	99.1%	1,856	—	—

主な経営指標の推移①

● ASPサービス事業 — サービス提供数

(単位: 店舗数)



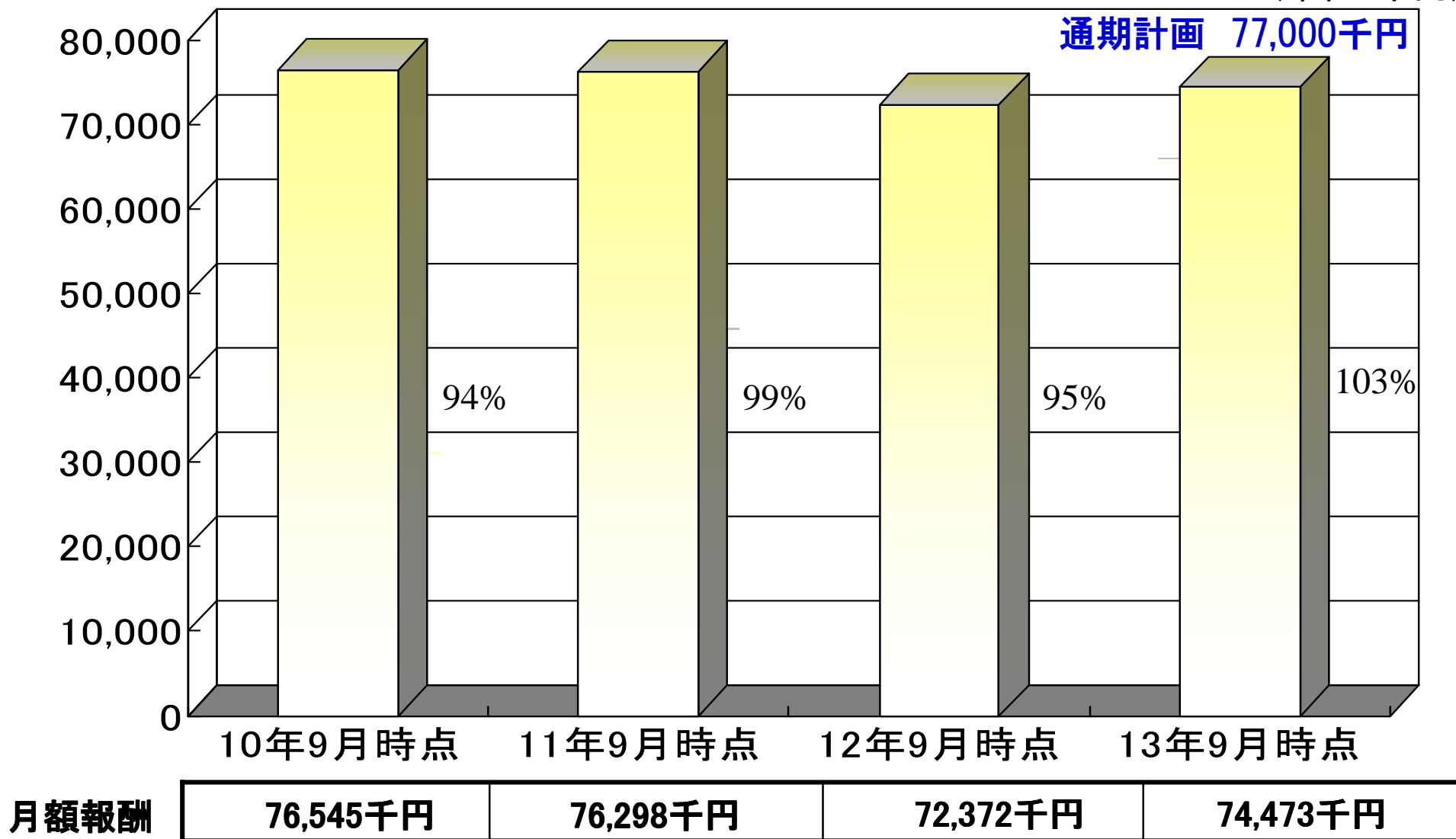
サービス提供数
契約企業数

6,836店舗	7,059店舗	6,070店舗	6,270店舗
325社	308社	306社	289社

主な経営指標の推移②

● ASPサービス事業 — 月額報酬

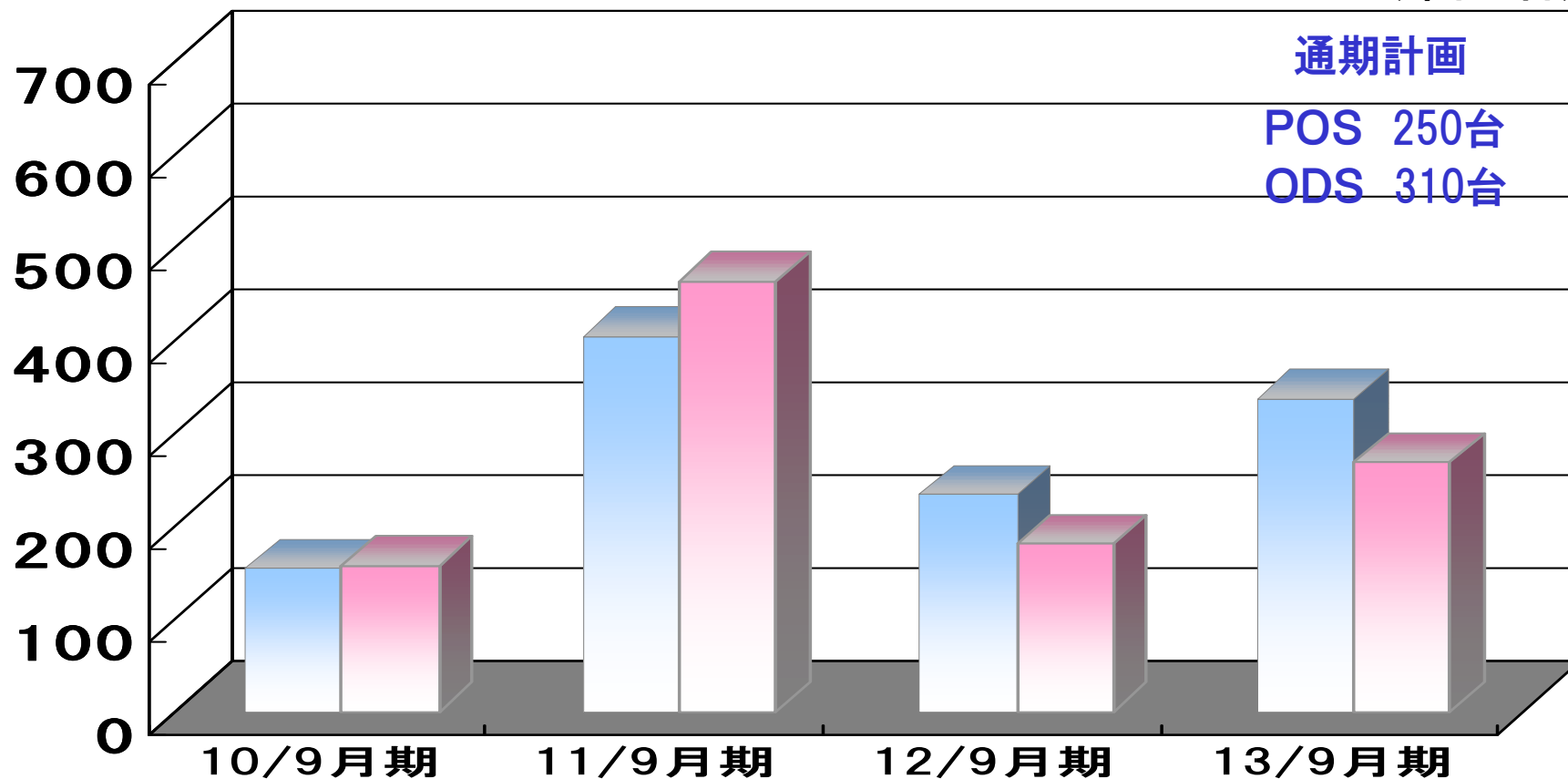
(単位: 千円)



主な経営指標の推移③

● システム機器事業 — POS・ オーダーショット (ODS) の販売台数

(単位:台)



POS販売台数	155台	405台	234台	338台
ODS販売台数	158台	464台	181台	269台



2014年9月期 事業戦略

2014年9月期 業績予想

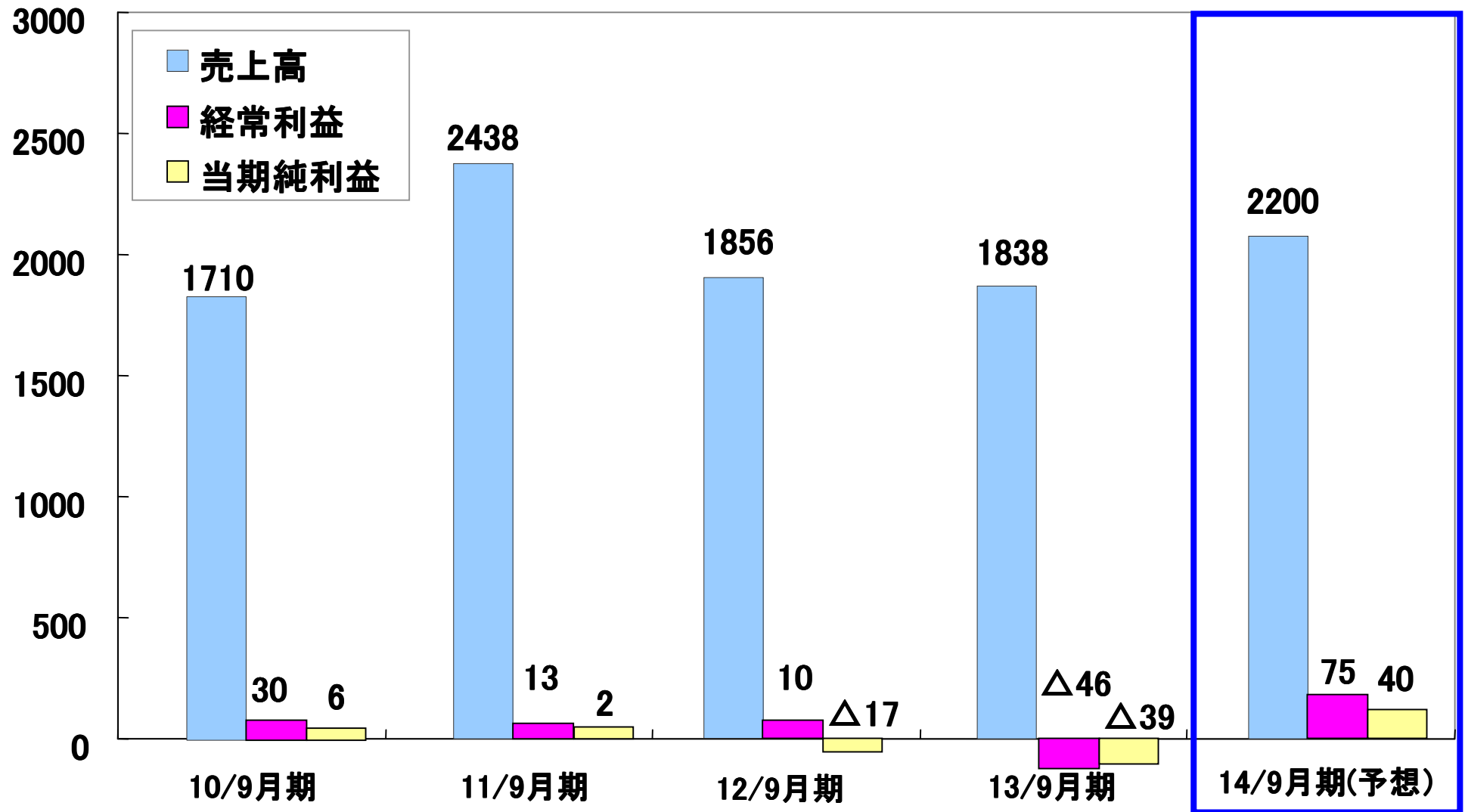
- 当社事業モデルの継続推進(新規顧客獲得の強化)
- 顧客管理、ロス管理を中心としたトータルサービスの受注
- テーブルオーダーシステムの推進

(単位 : 百万円)

	14/9期(予想)			13/9期	
		構成比	前期比		構成比
売上高	2,200	—	119.6%	1,838	—
営業利益	90	4.1%	—	△34	—
経常利益	75	3.4%	—	△46	—
当期純利益	40	1.8%	—	△39	—

業績の推移予想

(単位 : 百万円)



セグメント別売上高予想

●ASPサービスへの寄与及びテーブルオーダー等の受注増

(単位 : 百万円)

セグメント	14/9期(予想)			13/9期	
		構成比	前期比		構成比
ASPサービス事業	1,100	50%	105%	1,049	57.1%
システム機器事業	750	34%	140%	536	29.2%
周辺サービス事業	350	16%	139%	252	13.7%
合計	2,200	—	119%	1,838	—

費用の見通し

(単位 : 百万円)

	14/9期(予想)			13/9期		コメント
		構成比	前期比		構成比	
売上高	2,200	—	119.6%	1,838	—	
売上原価	1,520	69.1%	118.1%	1,286	70.0%	
売上総利益	680	30.9%	123.1%	552	30.0%	
販管費	590	26.8%	100.6%	586	31.9%	
人件費	380	17.3%	100.1%	379	20.7%	
その他	210	9.5%	98.6%	207	11.2%	
営業利益	90	4.1%	—	△34	—	
営業外収益	0	0.0%	—	0	0.0%	
営業外費用	15	0.7%	112.7%	13	0.7%	
経常利益	75	3.4%	—	△46	—	

社員数	107名	102%	105名
-----	------	------	------

今期の取り組みー全体

前期までの取り組み継続と、システム機器価格政策の見直し

ベース部品見直し及び機能チップ脱着式

データセンター機能の更なる強化

ISO27001取得後の更なる、オペレーションの改良、向上を図る

製品・サービスの継続的強化

外食統合DBサービス「FOOD GENESIS」の普及

来期計画だった新型テーブルオーダーシステムの発売

市場ニーズに応えるタッチパネル式注文端末の拡販

既存ユーザの海外進出に伴う、海外サービス進出の模索

国内での強みをいかした「ハードからソフトまで」を模索

予定より早く、圧倒的な見やすさと使いやすさを実現した新型「 テーブルショット」を発売致しました。



主な特徴

- 鮮明な画像：どの席からも見える高精細、広視野角
- クリアな音声：前面スピーカ採用により鮮明な音声
- 感覚的な操作を可能に：フリック・スクロール等
- 素早いレスポンス：ネイティブ型ソフトで素早い動作
- Android OSを採用：今後の機能拡張にも対応可能
- 非接触充電：接点故障の心配不要、清掃も簡単
- バッテリー交換が可能：本体の買い替え不要
- 強化ガラス：タッチパネルに強化ガラスを採用
- 安心のソフトウェア：端末、OSなども当社が管理
- 安定供給と長期保守：国内で設計・組立なので安心

来期の取り組みー全体

前期までの取り組み継続と、更なるシステム機器低価格への対応

ベース部品見直し+機能チップ脱着式で更なる低価格シリーズの充実

データセンター機能の更なる強化

ISO27001取得後の更なる、オペレーションの改良、向上を図る

テーブルオーダーシステムの強化

市場ニーズの高い同システムの販売の更なる強化

製品・サービスの継続的強化

外食統合DBサービス「FOOD GENESIS」の普及

既存ユーザーの海外進出に伴う、海外サービス進出の模索

次の成長目指し、国内での強みである「ハードからソフトまで」を海外で模索



2014年度 中期経営計画の概要

2014年度 中期経営計画 業績目標

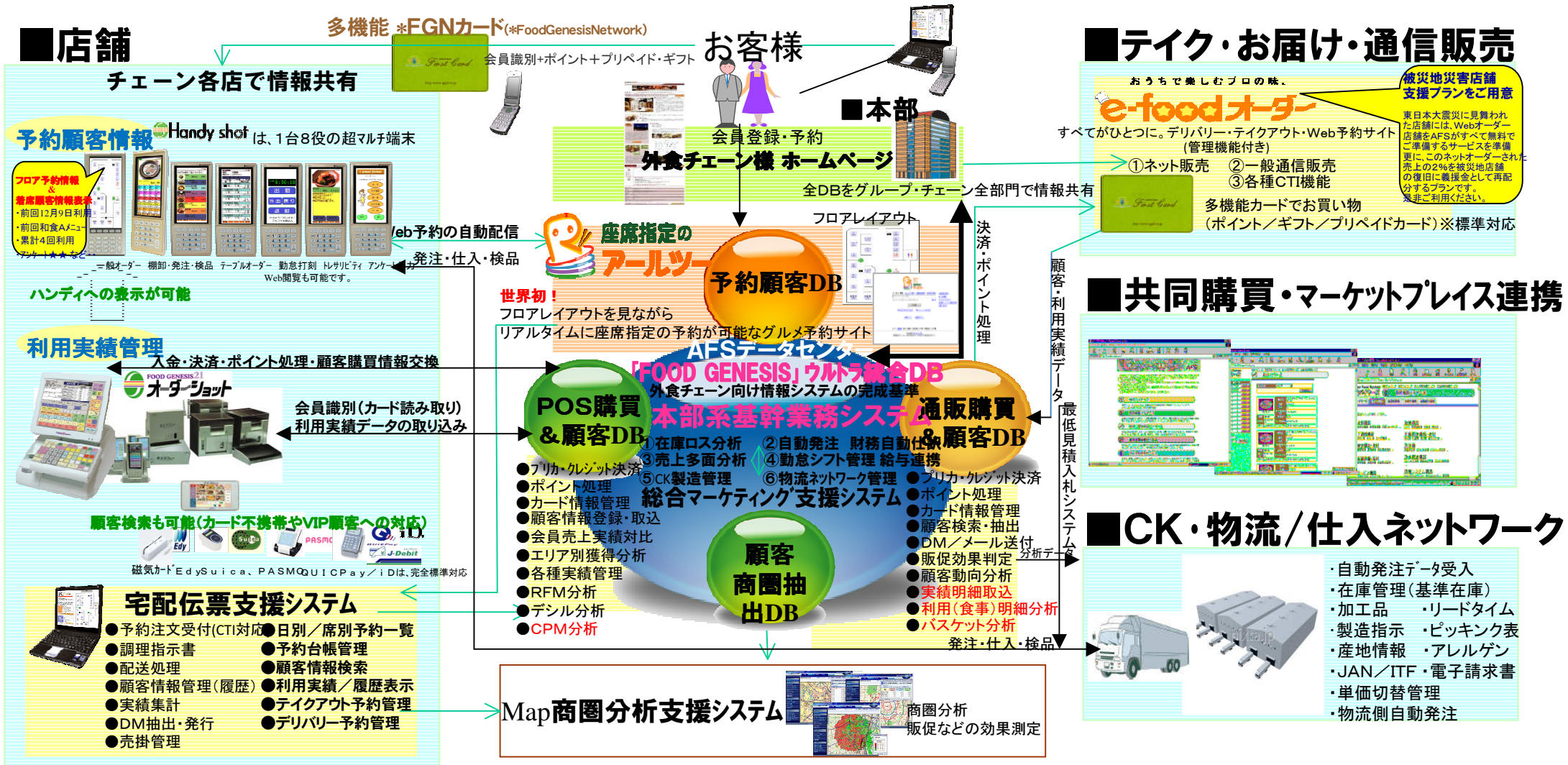
(単位:百万円)

	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度
	実績	計画	計画	計画
売上高	1,838	2,200	2,350	2,500
営業利益	△34	90	120	140
経常利益	△46	75	100	120

中期経営計画のテーマ 周辺サービス完全統合で新規顧客層の間口を拡大

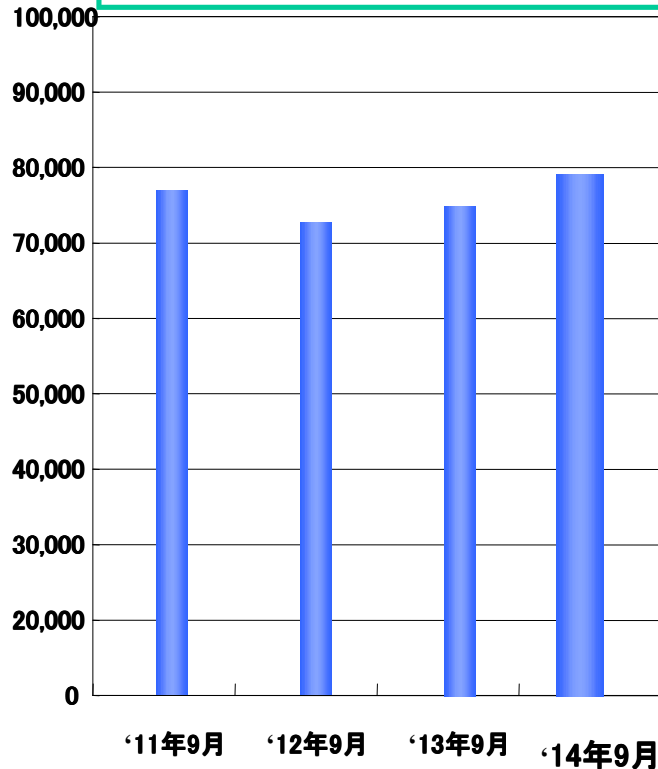
■**外食ウルトラ統合サービス「FOOD GENESIS」**は
 店舗システム機器/基幹業務システム/Web集客支援サービスを1社で手掛ける、AFSならではの業界初の周辺統一元管理サービス

●実績データからの完全一元管理だから、すべてのシーンでこれまでのように各部署からの入力作業が一切なくなります●



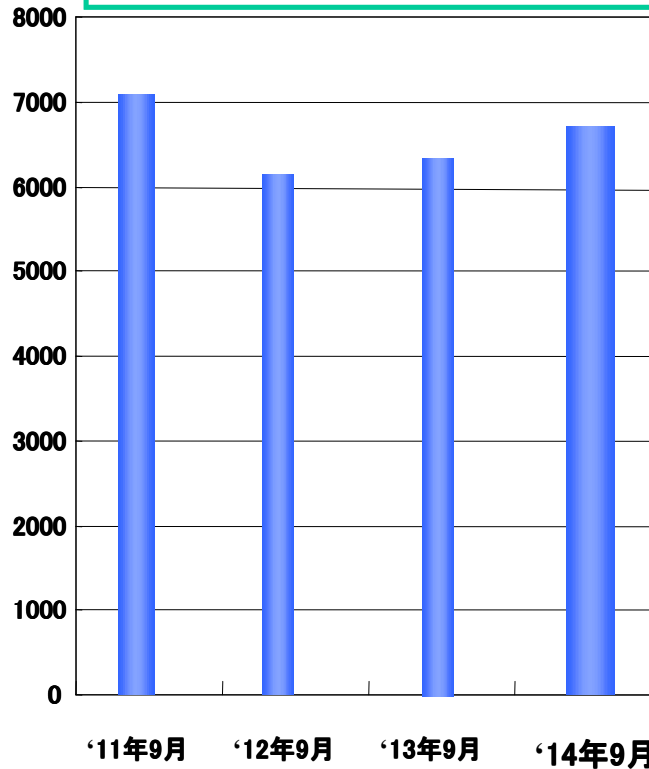
(参考)主な経営指標の目標

ASPサービス事業
月額報酬



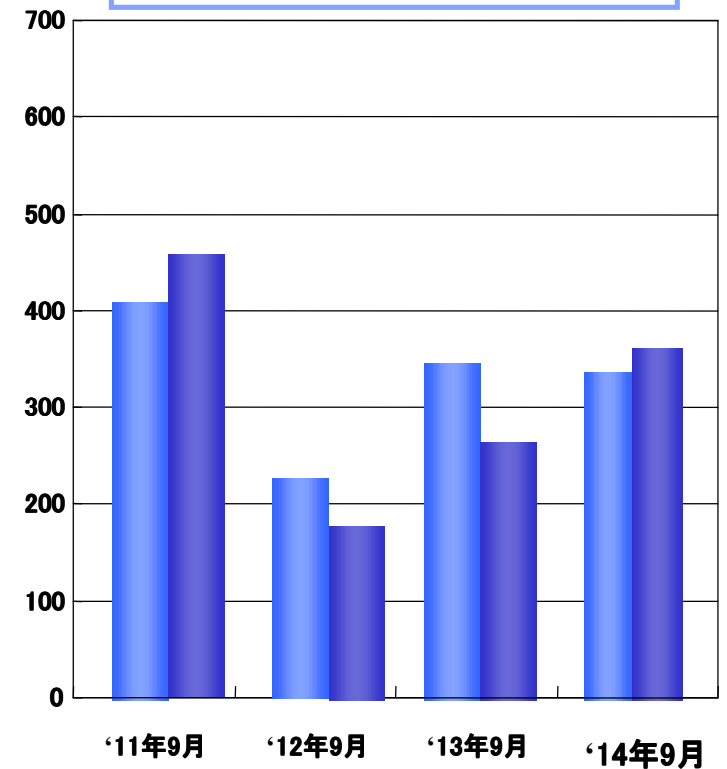
● 前期比5%増の
78,000千円 目標

ASPサービス事業
サービス提供数



● 前期比3%増の
200サービス増 目標

システム機器事業
POS・ODSの販売台数



● POS
340台 目標

● ODS
360台 目標

(参考)今期の営業推進

新規顧客の拡大

既存顧客囲い込み

ASPサービス事業

- ① アライアンス先との推進を強化
- ② 大手ベンダーとの協業を確立

- ① 月額維持拡大のため密着度強化
- ② サービス追加による初期・月額アップ

システム機器事業

- ① **FOOD & 5000** 低価格投入で受注拡大
- ② 業界初の有機EL新型ハンディで商談拡大

- ① **FOOD & 5000** への低価格入替提案
- ② 新型ハンディへの入替促進(保守費低減)

周辺サービス事業

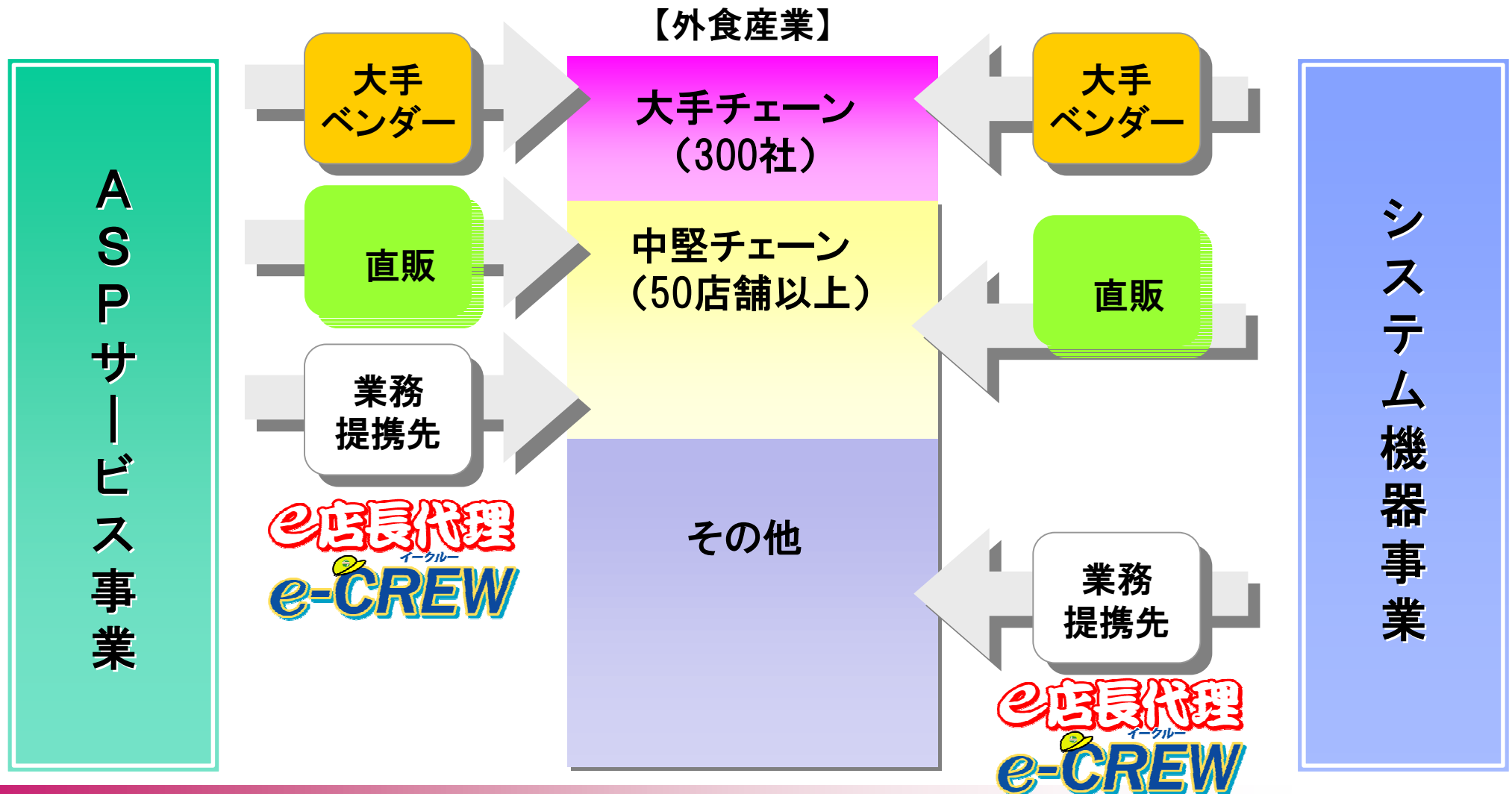
- ① 販促支援サービスとの一体サービスで、時代の要求にあった受注を拡大

- ① 付加要求サービスとしての「販売支援サービス」の追加受注の拡大

(参考)新規顧客の拡大

● ASPサービス事業・システム機器事業双方向からアプローチ

■ 外食ウルトラ統合サービス「FOOD GENESIS」機能を付加 ■



(参考)当社のポジション

● 外食業界上位300社、中堅以上のチェーンがターゲット

